

留学奨学金継続願

独立行政法人
日本学生支援機構理事長 殿

提出日 (西暦) 年 月 日

学 籍 番 号

下記のとおり留学しますので、引続き奨学金の貸与をお願いします。

学 校 名	大学 (院) 短期大学 学 校	学部 課程	学科 (科) 研究科	年次 学年
奨学生番号 (第一種)	0	フリガナ		
貸与期間 (第一種) (注③)	西暦 年 月 ~ 年 月	氏 名	印	
奨学生番号 (第二種)	0	留 学 先	国名	
貸与期間 (第二種) (注③)	西暦 年 月 ~ 年 月	学校・研究機関名		
留学先での 資格・身分 該当を ☒ で選択	※ ☐ 正規の学生 ☐ 研究生 ☐ 聴講生 ☐ その他 (その他の内容:)		留学 期間 (注④)	西暦 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日
留学目的 該当を ☒ で選択	※ ☐ 学位取得 ☐ 単位取得 ☐ 研究指導 ☐ 資料収集 ☐ その他 (その他の内容:)			
留学経費 の 出 所	自己負担	留学時に適用を受ける奨学制度等 (第一種奨学金・第二種奨学金を除く)		
	(見込額)	(支給額)	正式名称 (学校の制度の場合学校名含む)・内容・支給期間等	
	滞 在 経 費 年 額 (学費等を含む)		制度正式名称: 支給期間 20 年 月 ~ 20 年 月 内容等:	
渡 航 費 往 復				
留学期間中の 学校での扱い (注④) 該当を ☒ で選択	学籍上の身分	※ ☐ 留学 ☐ 休学 (休学期間: 西暦 20 年 月 日 ~ 20 年 月 日) ☐ その他 (その他の内容:)		
	授業料の納付	※ ☐ 全額 ☐ 一部 ☐ 不要		
留 学 先 での 取得単位の取扱 該当を ☒ で選択	※ ☐ 単位互換制度あり ☐ 帰国後、個別認定 ☐ その他 (その他の内容:)			

なお、現在休止中につき、下記のとおり復活をお願いします。(注⑤)

現在休止中 の場合記入	承認希望開始年月	年 月
	卒業予定期 (見込)	年 月

上記の願出を適当と認めます。
(学校の証明)

年 月 日

学 校 名

職 印

学 校 長

(関係部課長)

●学校記入欄必須 (2010(平成22)年度以降採用者のみ)

返還誓約書機構 提出 (☒ を記入)	☐ 済 ☐ 提出予定
--	--

(↓ 2 度目の留学奨学金継続願を提出する場合は、必須)

「奨学金継続に係る申告書 (留学継続)」学校提出 (☒ を記入)	☐ 済
---	----------------------------

電話番号 (担当者名)	学 校 番 号	区分
- - ()	⋮ ⋮ ⋮ ⋮ ⋮	⋮

- (注) ① 海外留学支援制度(長期派遣)(短期派遣)による派遣留学の場合、官民協働海外留学支援制度による派遣留学の場合 (3ヶ月以上の派遣留学においては、第一種奨学金は除く) 及び3ヶ月未満の留学の場合は貸与を継続できるため、本願の提出は不要です。
- ② ※印の個所は該当をチェックし、太枠線内及び必要事項は正確にもれなく記入し、押印のうえ学校に提出してください。
- ③ 「貸与期間」には該当奨学生番号の従前の貸与始期・貸与終期を記入してください。
- ④ 学籍上の身分が休学の場合は、受入先の入学許可書等の写し及びその日本語訳を添付してください。(受入先は大学・大学院に限る。)
休学して留学する場合の「留学期間」には入学許可書等に記載のプログラムの開始日と終了日を記入してください。
- ⑤ 現在休止中の場合は、「承認希望開始年月」からの復活となります。なお、留学開始時期から3ヶ月以上経過して願出をする場合は、学校に提出する月以降の年月を記入してください。

ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金貸与業務(返還業務を含む)のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報(奨学金の返還状況に関する情報を含む)が、学校、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。機関保証加入者については、機構が保有する個人情報のうち保証管理に必要な情報が保証機関に提供されます。また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複受給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。(14.4)